

令和7年度 自己評価アンケート結果

〈美容科教育活動について〉

【現状の問題】

- ・カリキュラムの見直しや教材についての一考の余地がある

【改善のための工夫】

- ・職員間で意見を出し合う

【結果検証】

- ・問題の解決につながる

〈美容科実習授業について〉

【希望や要望】

- ・美容科2年生のカリキュラムをスムーズに実行したい

【問題点や反省点】

- ・スケジュールを詰め込みすぎの傾向にある

【今後に向けての変更点や工夫、改善点】

- ・年間スケジュールの計画時に改善を図る

〈エステティック科教育活動について〉

【現状の問題】

- ・資格不合格者に対して再試験などへの誘導がもう少しあるとよい
- ・目標に到達しない学生で、欠席が多い学生へのフォローをもう少ししたほうがよい
- ・学生の人数が少ないため、実習授業での相モデル実習を行う際の相手がいつも同じになってしまい、技術や立ち振る舞いがマンネリ化しやすい

【改善のための工夫】

- ・再試験の情報伝達は行うが、詳細なども伝える
- ・欠席が多い学生には次の授業までのプリントや情報を伝える
- ・ある程度技術ができるようになったら外部モデルさんに来てもらい様々な年齢層や肌質に対応できる技術や接客を身につけさせる
- ・1年生と2年生で相モデルを組むなど工夫する

〈エステティック科実習授業について〉

【希望や要望】

- ・1年生がエステコンテストに基本部門に出場。応用部門は対象の学生が在籍しておらず出場できなかった
- ・基本技術（手技）の見直しと再確認のためエステティック協会のスキルアップ講習会を実習を受け持つ講師全員で受講（フェイシャル）し得るものがたくさんあったので今後ボディも受講したい
- ・

【問題点や反省点】

- ・奇数人数の時のボディ実習の対応が難しい時がある
- ・欠席などによりそれぞれの学生の進み方などに差が生じることがある
- ・2年生の在籍がなく、1年生のみであったため1年生に刺激が少なかったように思う
今後は入学者数を増やしていきたい

【今後に向けての変更や工夫、改善点】

- ・施術者のモデルがない場合は他学年に協力してもらう
- ・3人でうまく回す
- ・休み時間や放課後を利用し指導する
- ・エステティック協会からソシオエステティシャンの方に来ていただきソシオエステティシャンの活動についての特別講義をしていただいた。学生にとって良い刺激となりエステティシャンの多様性に触れるよい機会だった。今後は、美と健康にアプローチできる知識と技術に加えて多様な人々へのエステティックや美容のアプローチができるようなカリキュラムも導入できるとよいと思う

〈ベーシックビューティー科教育活動について〉

【現状の問題】

- ・授業に取り組む姿勢、理解度にばらつきがある
- ・美容科・エステティック科への進学者が少ない
- ・美容科・エステティック科への進学以外の進路を選択した場合の進路指導

【改善のための工夫】

- ・期末テスト以外にも定期的に小テストを実施し理解度を深める
- ・日本の美容師免許を取得したいと思ってもらえるような授業を展開する
- ・美容室でのアルバイトを薦め、実際に日本の美容室の働き方を見てもらうことで美容師免許の取得意欲につなげたい
- ・留学生向けの就職ガイダンスを行う。または2年次に就職フェアに積極的に参加させる

〈ベーシックビューティー科実習授業について〉

【希望や要望】

特になし

【問題点や反省点】

- ・男子学生がメイク授業に興味を持たない
- ・肌の黒い人向けのメイク方法がわからない
- ・フォトコンテストへの出品ができなかった
- ・教科書に沿いながらやっているがなかなか魅力がない

【今後に向けての変更点や工夫、改善点】

- ・メイクウィッグを使用する。基礎ばかりでなく自由にメイクしてみるなど自主的に取り組めるような時間を作る
- ・you tube など、できれば様々なメイク講座を受講し、自分自身がスキルアップするように努力する
- ・1学期のうちにフォトコンテスト出品の準備をする
- ・学生にやりたい実習授業のアンケートをとる
- ・実践的なものを取り入れる